

清流と豊かな風土が育む、中之条町のおいしいお米「花ゆかり」**活動の経緯**

日本穀物検定協会による米食味ランキングで、北毛産コシヒカリが特Aに指定されたことで、米食味分析計を導入して町内の米を調査した結果、優良な米が多くあることが判明、JA あがつま、県普及指導課、地元農業高校と連携し、中之条産の米のブランド化を目指す「おいしいお米づくり研究会」を立ち上げました。

活動の概要

栽培技術向上のための栽培講習会や土壌分析の実施、町内外での花ゆかり PR 活動、特別栽培米・GAP 取組など



花ゆかりパッケージ



おいしいお米コンクール入賞者

活動の成果、主な実績等

生産者自らが、ほ場の土壌分析を行ったり、食味を上げるための栽培技術研究会を開催し、町内おいしいお米コンクールを企画、実施しながらブランド化の推進に努め、県内からも注目を集めています。

公募によりブランド米の名称を「花ゆかり」（湯香る里・縁の意）に決定。ブランド化の基準として、コンクールに出品し食味値80以上・米穀検査で1等級を得た米を「花ゆかり」として認定し、インターネット、道の駅や観光施設、町内外のPRイベント等で販売しています。金賞受賞者は、新嘗祭献穀候補者の町代表として推薦され、これまでに3回「花ゆかり」が群馬県代表の献穀米として選ばれています。また、コンクールで上位となった「花ゆかり」は、全国大会に出品し、特別優秀賞を受賞しています。環境保全型農業として、安心安全でおいしい栽培方法を目指し、群馬県特別栽培米の取り組み、町内外で行われるイベントで生産者自らが試食販売を行い、消費者に直接、おいしさや安全性を伝えることに努めています。